

---

◎開会及び開議の宣告

議長（杉山和彦君） おはようございます。ただいまより令和7年第4回横浜町定例町議会を開会いたします。

直ちに会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付されているとおりです。

本日の出席議員は全員であります。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。また、職員につきましては、全員出席であります。

（午前10時00分）

---

◎会議録署名議員の指名について

議長（杉山和彦君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により、3番、野坂浩二君、4番、杉山大栄君を指名いたします。

---

◎会期の決定について

議長（杉山和彦君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本定例町議会の会期につきましては、皆さんに配付しております日程表を御覧いただきたいと思っております。

これにつきましては、去る11月25日に開催されました議会運営委員会で、12月1日から12月3日までの3日間と話し合いになっております。このような会期日程にご異議ございませんか。

（「異議なし」と言う人あり）

議長（杉山和彦君） 異議なしと認めます。

よって、会期は12月1日から12月3日までの3日間と決定いたしました。

---

◎提出議案の一括上程

議長（杉山和彦君） 日程第3、本定例会に提案されます議案につきましては、請願第1号 中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書の採択を求める請願書から、議案第56号 令和7年度横浜町水道事業会計補正予算（第3号）までの11案件となっており、これを一括上程いたします。

---

◎提案理由説明

議長（杉山和彦君） 日程第4、町長より提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 石橋勝大君登壇）

町長（石橋勝大君） 皆さん、おはようございます。本日ここに、令和7年第4回定例町議会を招集いたしましたところ、議員各位には何かとご多忙中にもかかわらずご出席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

提案理由のご説明を申し上げる前に、議長のお許しをいただきまして、本年度の横浜町防災訓練について、その実施状況をご報告申し上げます。

町では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、地震災害発生時において迅速かつ円滑に災害応急対策を実行できるよう、防災関係機関等による防災訓練を行っております。

9月28日に実施しました横浜町防災訓練につきましては、午前8時30分に青森県東方沖を震源とするマグニチュード8.0の地震が発生、横浜町では震度5強を観測し、町内各地で建物及び道路の倒壊、火災が発生したほか、電気、水道、電話などのライフラインの停止等、甚大な被害が生じていることを想定して行いました。

第1部は、災害時の初動訓練として、町職員・消防署員・消防団員・町社会福祉協議会・横浜町建設有限責任事業組合・野辺地警察署横浜駐在所・陸上自衛隊青森駐屯地第9師団による職員の参集及び情報収集伝達訓練、横浜町災害対策本部設置訓練、各課による被害状況報告訓練など、被害等への対応訓練を行い、初動対応の重要性について訓練しております。

第2部では、町民参加型訓練として153名が参加し、町職員による避難所開設訓練、消防団員による避難広報活動訓練、消防団員、婦人防火クラブ、社会福祉協議会、有畑自主防災会、浜田・鶏沢町内会の方々による避難誘導・搬送訓練、消防署員と住民による初期消火訓練及び消防団員による消火活動訓練を行いました。

また、陸上自衛隊青森駐屯地第9師団が保有する軽装甲機動車及び偵察用オートバイの説明、東北電力ネットワーク株式会社が保有する高圧応急用電源車及び高所作業車による高所体験及び町と災害時の協定を結んでいる三協工業有限会社による災害用ドローンの活動訓練などのご協力により、町防災訓練を終了しております。

災害における迅速な対応を行うための体制づくりが重要であると強く感じているところであり、今後におきましても町職員、消防署員及び消防団員による防災活動の向上を図るとともに、「自分たちの地域は自分たちが守る」という連帯感に基づいて組織される「地域自主防災組織」の育成を図りながら、町民が安心して暮らすことができる災害に強い町づくりを推進してまいりたいと考えておりますので、議員各位のご指導とご協力を賜りま

すよう、よろしくお願いを申し上げます。

次に、11月13日に実施しました横浜町原子力防災訓練につきましては、東北電力東通原子力発電所において原子力災害が発生した場合に備え、防災体制の確立及び職員の緊急時対応能力の向上を図ることを目的に行いました。

訓練内容といたしましては、町職員による職員参集から各種対策本部の設置、運営、電話等による情報伝達を行う原子力災害対策本部等運営訓練、高齢者福祉施設・児童福祉施設・学校等において、町からの情報伝達を受けて児童・生徒の保護者引渡し、屋内退避、放射線防護対策施設の稼働などの対応を確認する防護措置訓練を実施しております。

今後におきましては、訓練の課題や成果を検証し、横浜町避難計画（原子力編）等への反映と町民への周知を図ってまいりたいと考えておりますので、議員各位のご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

さて、本定例町議会に提案いたしました条例3件、組合格約の変更2件、補正予算5件の合計10案件について、その概要をご説明申し上げ、審議の参考に供したいと存じます。

議案第47号 横浜町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例であります。青森県人事委員会からの職員の給与等に関する報告及び勧告に基づき、職員の給料月額、期末・勤勉手当及び宿日直手当の額を改正するため提案するものであります。

議案第48号 横浜町特別職の職員の給与支給条例の一部を改正する条例であります。一般職の職員等の給与改正に伴い、特別職の期末手当の支給割合を改めるため提案するものであります。

議案第49号 横浜町議会議員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例であります。一般職の職員等の給与改正に伴い、町議会議員の期末手当の支給割合を改めるため提案するものであります。

議案第50号 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合格約の変更についてであります。黒石地区清掃施設組合が令和8年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合格約の変更について関係地方公共団体と協議する必要性が生じたので、地方自治法第286条第1項及び第290条の規定に基づき議会の議決を要するため提案するものであります。

議案第51号 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合格約の変更についてであります。青森県市町村総合事務組合の構成団体である黒石地区清掃施設組合が令和8年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合格約の変更について関係地方公共団体と協議する必要性が生じたので、地方自治法第

286条第1項及び第290条の規定に基づき議会の議決を要するため提案するものであります。

議案第52号 令和7年度横浜町一般会計補正予算（第3号）であります。既定の予算総額に歳入歳出それぞれ1億4,584万2,000円を追加し、予算の総額を48億996万5,000円とするものであります。

その主な補正内容であります。歳入では、国庫支出金の民生費国庫負担金を250万円、民生費国庫補助金を206万4,000円、県支出金の民生費県負担金を125万円、総務費県補助金を1,630万4,000円、繰入金の財政調整基金繰入金を1億498万5,000円、核燃料物質等取扱税交付金基金繰入金を950万円、諸収入の過年度収入を846万1,000円それぞれ増額しております。

歳出では、総務費の一般管理費を418万7,000円、文書費を280万円、企画調整費を1,865万6,000円、情報システム費を673万7,000円、定額減税・調整給付事業費を200万円、税務総務費を136万4,000円、戸籍住民登録費を296万1,000円それぞれ増額しております。

民生費の社会福祉総務費では119万円を減額し、老人福祉費を288万円、障害者自立支援給付費を500万円、児童福祉総務費を238万1,000円それぞれ増額しております。

衛生費の保健師等活動費では173万6,000円、菜の花にここセンター費を220万円、一般廃棄物最終処分場維持管理費を304万円、農林水産業費の特産物加工センター管理費を675万8,000円、横浜地区水産物供給基盤機能保全事業費を420万8,000円、土木費の土木総務費を200万円、道路除雪費を6,500万円、消防費の常備消防費を317万3,000円それぞれ増額しております。

議案第53号 令和7年度横浜町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）であります。既定の予算総額に歳入歳出それぞれ4,561万9,000円を追加し、予算の総額を6億6,793万円とするものであります。

その主な補正内容であります。歳入では、県支出金の保険給付費等交付金及び繰入金の国民健康保険財政調整基金繰入金を増額し、繰入金の一般会計繰入金を減額しております。

歳出では、保険給付費の高額療養費及び諸支出金の償還金を増額し、基金積立金の国民健康保険財政調整基金積立金を減額しております。

議案第54号 令和7年度横浜町介護保険特別会計補正予算（第3号）であります。保険事業勘定につきまして、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ230万9,000円を追加し、予算の総額を9億2,180万4,000円とするものであります。

その主な補正内容であります。歳入では、国庫支出金の介護保険事業補助金、県支出金の施設開設等準備経費支援補助金及び繰入金のその他一般会計繰入金をそれぞれ増額

しております。

歳出では、総務費の一般管理費、保険給付費の地域密着型介護サービス給付費及び高額介護サービス費をそれぞれ増額し、保険給付費の特定入所者介護サービス費を減額しております。

議案第55号 令和7年度横浜町下水道事業会計補正予算（第1号）であります。第3条予算の収益的収入及び支出について、収入では営業外収益を25万4,000円増額し、支出では営業費用を70万5,000円増額しております。

議案第56号 令和7年度横浜町水道事業会計補正予算（第3号）であります。第3条予算の収益的収入及び支出について、収入の補正はありませんが、支出では営業費用を29万6,000円増額しております。

以上をもちまして、本定例町議会に提案いたしました全議案についてその概要をご説明申し上げましたが、議事の進行に伴い、ご質問等に応じ、小職はじめ関係職員より詳細にご説明申し上げたいと存じます。何とぞ慎重ご審議の上、原案どおりご議決賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明といたします。

議長（杉山和彦君） 町長の提案理由の説明が終わりました。

---

#### ◎常任委員会委員長報告

議長（杉山和彦君） 日程第5、各常任委員会の委員長報告を求めます。

まず初めに、総務教育常任委員会について、3番、野坂浩二委員長の報告を求めます。

3番、野坂浩二君。

（3番 野坂浩二君登壇）

3番（野坂浩二君） 皆さん、おはようございます。それでは、総務教育常任委員会の委員長報告をいたします。

去る11月18日午前9時より、役場3階第1委員会室において、副町長、委員各位及び関係課長並びに職員の出席をいただき、総務教育常任委員会を開催いたしましたので、その概要についてご報告申し上げます。

委員会では、教育委員会、税務課、企画財政課、総務課の順に行い、各担当課長から第4回定例町議会へ提案されます案件等について説明をしていただきました。

条例の一部改正及び組合格約の変更については、横浜町職員の給与に関する条例、横浜町特別職の職員の給与支給条例、横浜町議会議員の給与及び費用弁償に関する条例の改正内容、青森県市町村職員退職手当組合格約及び青森県市町村総合事務組合格約の変更内容、令和7年度補正予算では、一般会計のほか、国民健康保険と介護保険特別会計及び下水道事業会計と水道事業会計の主な補正内容、その他、報告事項としては、教育課より第

50回横浜町公民館祭りの実施状況、令和7年度子ども議会開催、横浜町公民館事業「横浜町盆踊り」の廃止について、税務課より町税・国民健康保険税の10月末時点の徴収状況について、企画財政課より横浜町婚活イベント、定額減税に伴う調整給付、原子力防災訓練、下北半島縦貫道路ウォーキングイベントについて、総務課より横浜町総合防災訓練状況について、報告及び説明がありました。

説明終了後、各委員より、公民館まつりについて、横浜盆踊りの継承方法について、軽自動車税について、源氏ヶ浦漁港しゅんせつ工事について、婚活イベントについて、旅費・通勤手当の見直しについてなどの質問及び要望が出され、担当課長及び関係職員が答弁して、終了しております。

次に、令和7年第1回定例町議会において当委員会に付託された請願第1号 中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書の採択を求める請願書につきましては、慎重審議の結果、不採択となりましたので報告いたします。

以上で総務教育常任委員会の委員長報告を終わります。

議長（杉山和彦君） 総務教育常任委員会の委員長報告が終わりました。

次に、産業民生常任委員会について、5番、橋本円委員長の報告を求めます。

5番、橋本委員長。

（5番 橋本 円君登壇）

5番（橋本 円君） 皆さん、おはようございます。産業民生常任委員会の委員長報告をいたします。

去る11月19日午前9時より、役場3階第1委員会室において、副町長、議長、委員各位及び関係課長並びに職員の出席をいただき、産業民生常任委員会を開催いたしましたので、その概要についてご報告いたします。

委員会では、健康みらい課、福祉課、町民課、建設水道課、農業委員会、産業振興課の順に行い、各担当課長等より第4回定例町議会へ提案されます案件等について説明をしていただきました。

令和7年度補正予算では、一般会計のほか、国民健康保険、介護保険の各特別会計及び下水道事業及び水道事業会計の主な補正内容、その他報告事項としては、健康みらい課より横浜町健康フェスタ開催、インフルエンザ感染状況について、福祉課より横浜温泉設備故障について、建設水道課より風力発電事業に伴う道路工事の冬期間実施について、農業委員会より会議研修等の開催状況について、産業振興課よりふるさとのまつり（秋祭り）、ナマコを喰らう会、菜の花フェスティバルについて、それぞれ報告がありました。

説明終了後、各委員より、子ども家庭センター設置に向けた備品購入について、インフルエンザ予防接種状況及び接種の勧奨について、横浜温泉サウナについて、グループホームみほのICT事業について、源氏ヶ浦漁港しゅんせつ工事について、風力発電事業に関

わる冬期間のケーブル埋設工事について、菜の花フェスティバルについて、ナマコを喰らう会について、秋の収穫祭などについての質問及び要望が出され、担当課長及び関係職員が答弁し、終了しております。

以上で産業民生常任委員会の委員長報告を終わります。

議長（杉山和彦君） 産業民生常任委員会の委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」と言う人あり）

議長（杉山和彦君） 質疑なしと認めます。

以上で各常任委員会の委員長報告を終了いたします。

---

#### ◎請願第1号の質疑、討論、採決

議長（杉山和彦君） 日程第6、請願第1号 中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書の採択を求める請願書を議題といたします。

お諮りいたします。請願第1号は、説明を省略し、直ちに審議に入りたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と言う人あり）

議長（杉山和彦君） 異議なしと認めます。

よって、請願第1号は説明を省略し、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う人あり）

議長（杉山和彦君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う人あり）

議長（杉山和彦君） 討論なしと認めます。

これより、請願第1号について採決いたします。本案は起立採決とします。

これに対する委員長報告は否決です。したがって、原案について採決します。

請願第1号を採択することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

議長（杉山和彦君） 起立少数であります。

よって、本案は否決することに決定いたしました。

---

#### ◎散会の宣告

議長（杉山和彦君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会といたします。なお、12月2日は午前10時から再開いたします。大

変更苦勞さまでした。

(午前10時31分)